

川類電子工学（基盤理工学専攻）

中村（淳）研究室

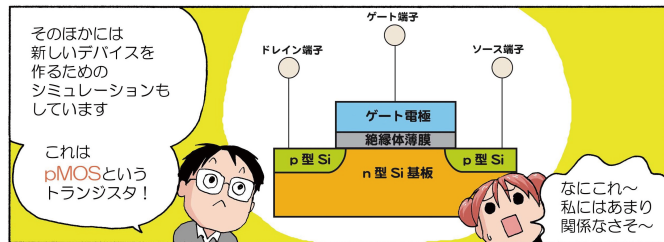
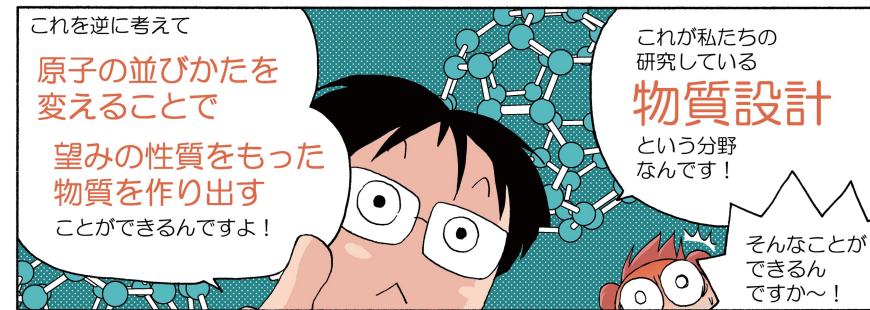
西2-329のあたり

詳細はウェブサイトで 検索 中村淳

研究室構成：教授1名、博士3名、修士8名、卒研生3名、研究員1名（R7予定）
研究室公開：今年は原則いつでも公開しています。
中村に会いたい場合は事前にアポをとってください。
公式説明会は23日（土）13:30-14:30、24日（日）13:30-14:30



中村



「理論」と「実験」をつなぐ
計算機シミュレーション

約1,000 core
並列コンピュータによる
シミュレーション技術



グラフェンとその誘導体
C1サイクルの推進
CO, CO₂から燃料を作る！

望みの性質を持った物質を原子レベルから設計する

原子レベル物質設計

による

新規エネルギー材料の創製

第一原理量子計算、分子軌道計算、
機械学習、マテリアルズインフォマティクス

低次元半導体
光応答特性
LED, 太陽電池
exciton

ルールを知ることが
サイエンス！

そしてそれを
利用するのが
物質設計
なのです！



卒業生の最近の就職先

2024 卒業生

Surabaya大学、新電元、博士進学、中国帰国

2023 以前

Kokusai Elecctric、東芝、ソシオネクスト
エアウォーター、ストラテジット、川崎重工、
トプコン、本田技研、富士電機、ジーシー、
SCREENホールディングス、J-Power、
日本ユニシス、村田製作所、東京エレクトロン、
パナソニック、鳥取大学、富士重工、ソニー、
ソフトバンク、マイクロンメモリ、三菱電機、
JR東日本、東北電力、日亜化学、ルネサス、
日立製作所、ローム、キヤノン、ファナック、
セイコーエプソン、阿南高専、
ジブラルタ生命保険、、、

要するにいろいろ

グラフェン（2010年ノーベル物理学賞）を用いた新しい炭素物質の探索
燃料電池のための貴金属を使わない酸素還元触媒の設計



2019年10月、2021年12月
日経新聞をはじめとする
各種メディアで取り上げられた

グローバルに活躍したい人
研究のフロ（博士）を目指す人
遊びも勉強も手を抜きたい人
知恵熱を出してみたい人

番外編

クラシック「演る」人
体を動かすことが好きな人
人が好きな人
etc.